



[左上] オープニング
[左下] 姫路おでん試食コーナー

感できる地域に開かれた教
夢や希望を持ち、成長が実
現できる地域に開かれた教
研究所を核にとりこんでい
る。人口減少と超少子高齢
化社会など激しく変化する
社会を生きる子どもたちが保
障されるよう兵庫教育文化
課題に据え、保護者や地域
とともに歩んできた。子ども
たちや地域の実態に即し
たゆたかな学びと育ちが保
障され、またかな学びと育
ちが保

川原芳和中央執行委員長
主催者あいさつ(要旨)
川原芳和中央執行委員長

兵教組は、結成当初から、
教職員の生活と労働条件の
改善とともに、子どもたち
の教育の充実を運動の中心
と定め、全国的に活動して
きました。この活動は、地域
の実情に応じて、さまざまな
形で行われてきました。

18年度から幼稚園教育要
領が全面実施され、20年度
からは小中学校・高校・特
別支援学校で「新学習指導
要領」が順次実施される。
新学習指導要領では、「資
質・能力の育成」や「カリ
キュラム・マネジメント」
が強調されているが、その
内容は、これまで各学校が
実践を積み上げてきたこと
につながる。

また、兵庫県では知識の
みを教え込むことに偏りが
ちな教育を見直し、「自然
学校」や「トライヤー・
ウイーク」など、成長段階
に開かれた教育研究集

に応じてゆたかな人間性や
社会性を育む兵庫型「体験
教育」をもとにした「キャ
リア教育」の充実がすすめ
られ、「地域の子育て・教
育力」の再構築をめざして
の実践を交流した。今次教
研には、保護者・地域の方
のリポート51本を含め、総
387本のリポートが報

じめ、自信と誇りを持つて
いる。そのためには、「地
域に開かれた教育研究集
会」に意義がある。近年で
は、分科会における地域や
保護者の方からのリポート
報告が寄せられ、教職員自
身も教育実践を問い合わせ
たり、学校・地域のあり方を

と確信している。

「どんぐり工作」「宍粟

杉」でキーホルダーブル

「絵手紙教室」「レザーケラ

ンフライト体験」「夜間中

「スナッフルゴルフ」「ドロー

ンガッパ伝説」の発表が

あつた。参加者は子どもた

も多文化共生センター

「あすをひらく美術教育展

」「布のおもちゃづくり」

「子どもたちの中学校を」「子

ども文化展」「布のおもちゃづくり」

「安全・安心でおいしい学

校給食展」など特色ある

「あすをひらく美術教育展

」「スナッフルゴルフ」「ドロー

ンガッパ伝説」の発表が

あつた。参加者は子どもた

も多文化共生センター

「あすをひらく美術教育展

」「布のおもちゃづくり」

「子どもたちの中学校を」「子

ども文化展」「布のおもちゃづくり」

「安全・安心でおいしい学

校給食展」など特色ある

「あすをひらく美術教育展

」「スナッフルゴルフ」「ドロー

ンガッパ伝説」の発表が

あつた。参加者は子どもた

も多文化共生センター

「あすをひらく美術教育展

